



静岡がんセンター公開講座2022

静岡に来て学んだこと

静岡県立静岡がんセンター

総長 山口 建

お話しすること

- 前向きに考える
- 「命は、今を大切にすること」
- 身体が衰えても、心は若さを保ち、
知恵は増え続ける



がんよろず相談

【病院内】



【出張】



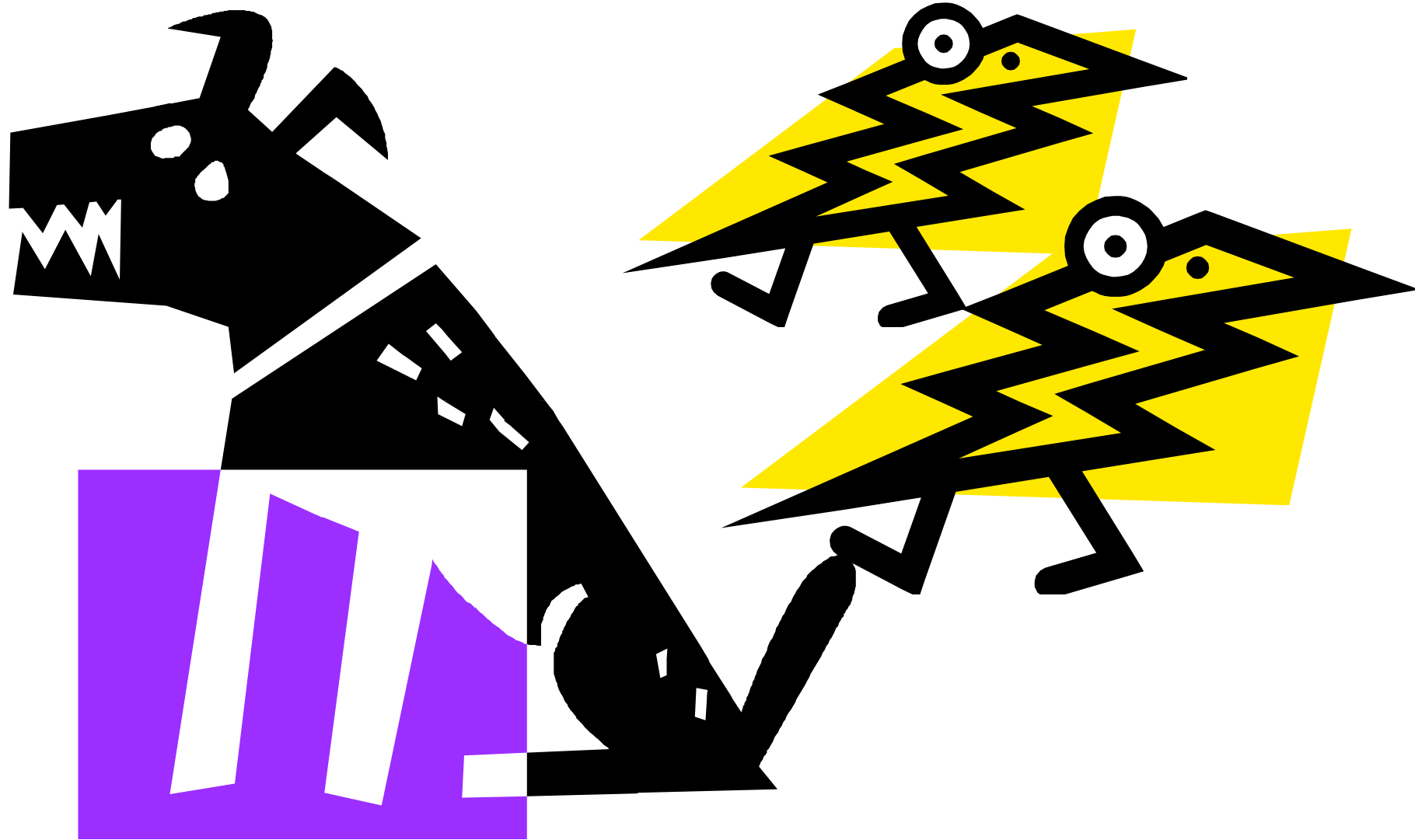
会話の内容

医師：辛いですが、少しでも前向きに
考えましょう

患者：歩くときは前を向いて歩くが、前向きに
考えるってっどうすればいいのか？

医師：？

ポジティブ心理学(セリグマンの犬)



犬の研究と人間の場合

■犬の研究:

犬が逃げられないとあきらめ、心も逃げることを拒否している状態

■人間の場合:

物事がうまく運ばず、自分の力ではどうにもできない。それが続くと無気力になり、あきらめて何もできなくなる

前向きに考える

- あきらめずに、少しでも良い方向に向かうように工夫し、繰り返し努力を続ける
- 信頼できる人に悩みを話し、一緒に考える

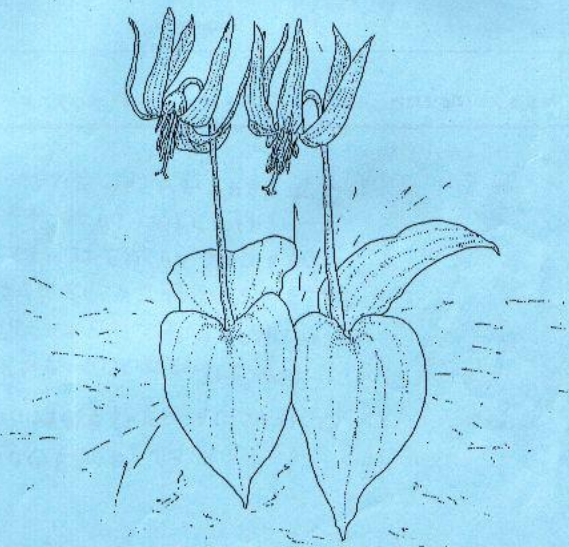
お話しすること

- 前向きに考える
- 「命は、今を大切にすること」
- 身体が衰えても、心は若さを保ち、知恵は増え続ける

沼津発、いのち学入門

平成15年度
沼津市立第四小学校
学校保健委員会

「沼津発、いのち学入門」



～児童の感想より～

講師：静岡県立静岡がんセンター

総長 山口 建 先生

いのち

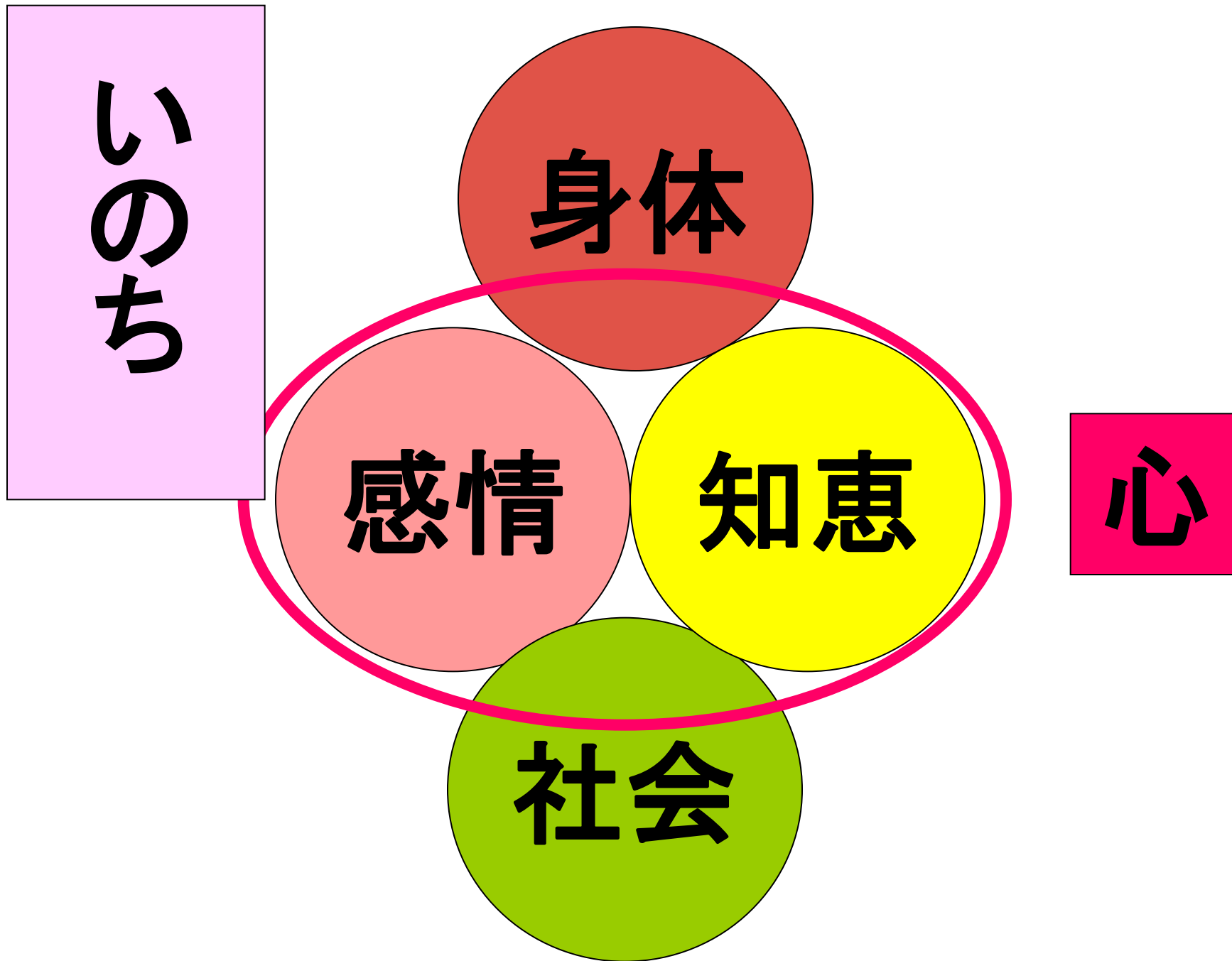
身体

感情

知恵

社会

心



死

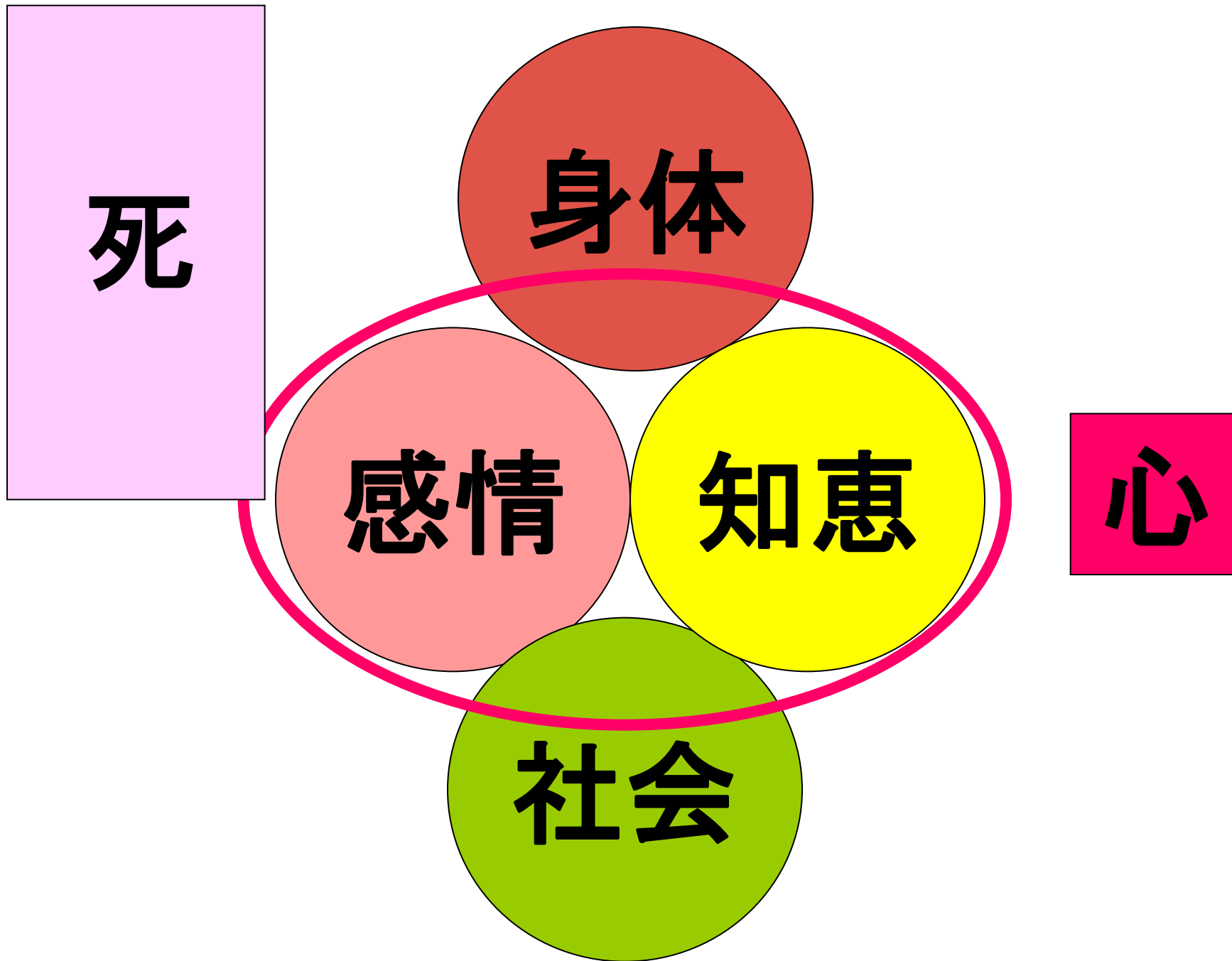
身体

感情

知恵

社会

心



社会の一員











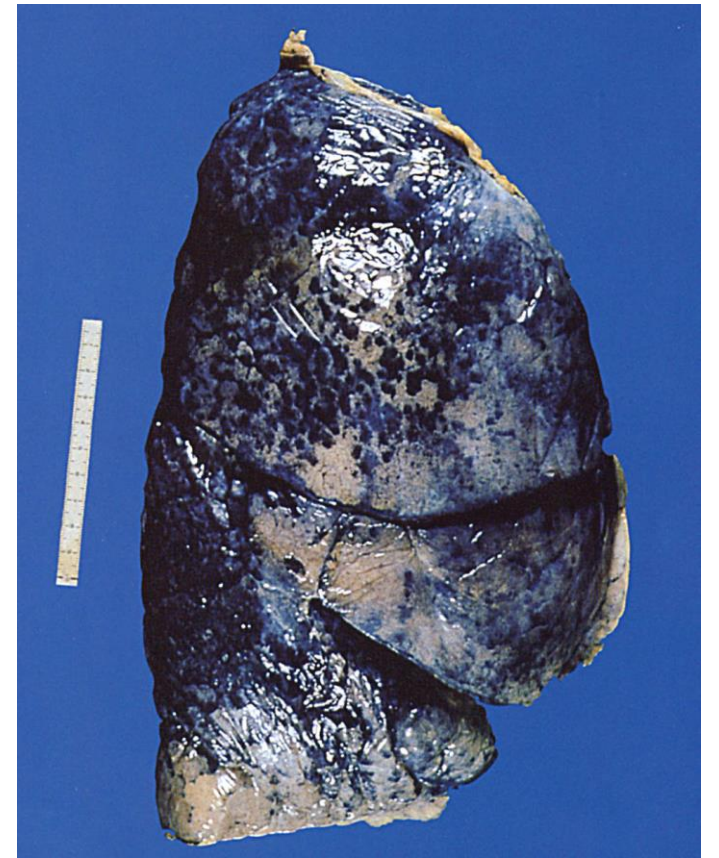
喫煙者に起きる肺の変化



10本、50年



60本、55年



児童の感想

(教諭からの質問)

これまで考えていた「いのち」のイメージと比べながら、感想を書いてください。

(児童の感想)

先生がいった。人には絶対、死があると言いました。命は、今を大切にすることだと思いました。

深刻な事態が解決できないとき

～前向きに考え、今を大切に生きる～

- 深刻な事態に直面したら、過去と未来は少し横におき、心をリセットし、小さな一歩を踏み出す
- 少しでも前に進んだら自分を誉める

お話しすること

- 前向きに考える
- 「命は、今を大切にすること」
- **身体が衰えても、心は若さを保ち、
知恵は増え続ける**



伊豆箱根鉄道



韓流ドラマ「冬のソナタ」



チュンサン
(ペ・ヨンジュン)

ユジン
(チェ・ジウ)

二人の会話

女性A: 「冬のソナタ」は面白い

女性B: 午後11時過ぎで眠くなる

女性A: 我慢しなきゃだめ

女性B: 少し見たけど、名前がわからない

女性A: 名前を書いた紙をテレビに貼り付ける。
2, 3回見ているうちに覚える

女性B: 今度やってみる

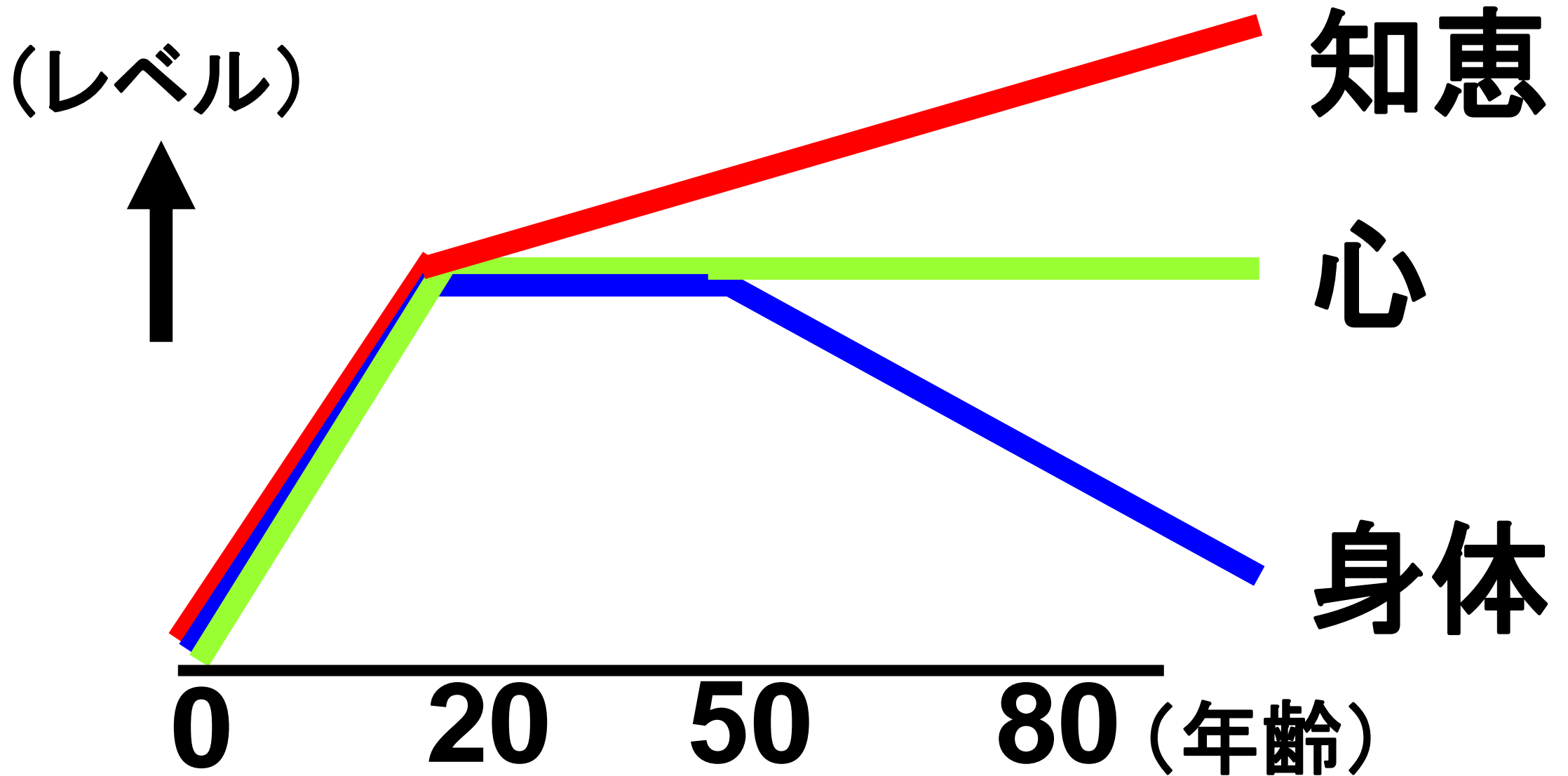
テレビの見方

チュンサン(ペ・ヨンジュン)
ユジン(チェ・ジウ)
サンヒョク(カン・ヨファン)





身体と心と知恵





静岡がんセンターでのロケ

がんセンターを舞台に行われた「輪舞曲」の撮影＝長泉町



SBSテレビで放送中のドラマ、日曜劇場「輪舞曲」（ロンド）の撮影が十二日、長泉町の県立静岡がんセンターで行われた。竹野内豊さんやチェ・ジウさん、木村佳乃さんら出演者が熱演を繰り広げた。

静岡がんセンターでロケ

SBSドラマ「輪舞曲」チェ・ジウさんら熱演

撮影されたのは第十話（十九日放送予定）の病院を舞台にしたシーン。同センターの柿田川ホールや外来診察の待合スペースなどを使い、竹野内さんと木村さんの会話や、チェ・ジウさんが二人の姿を追う様子などが収録された。同番組の吉野有子プロデューサーは「物語はこれから、クライマックスに向かって緊迫感が増えます」と話した。

同センターはソウル市の峨山（アサン）病院と毎年、共同でシンポジウムを開いている。今回、韓国国内の他の病院ともさらに交流が進むことを期待し、日韓共同制作で話題となっている同ドラマの撮影を受け入れたという。

輪舞曲-ロンド-

2006年3月13日 静岡新聞朝刊

病気と向き合うために

- 前向きに考える
- 今を大切にする
- 身体が衰えても、心は若さを保ち、
知恵は増え続ける



超高齢社会を生きるために

喪失感の克服

獲得(生き甲斐・身体機能)

豊かな心

喪失(生き甲斐・身体機能・ひと・もの)



幼年



少年



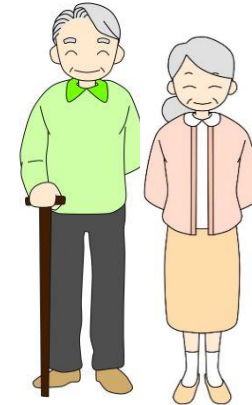
青年



壮年



中年



高年